

# 用語集

## Iあ行

### アクアネット大阪：（あくあねっとおおさか）\_P. 55

企業団と受水市町村の間で構築している送水情報ネットワークシステムのことです。

### アセットマネジメント：（あせつとまねじめんと）\_P. 3

中長期的財政収支に基づき、施設の更新などを計画的に実行し、持続可能な水道を実現していくために、長期的な視点に立ち、水道施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的に水道施設を管理運営する活動のことです。

### 1日平均給水量：（いちにちへいきんきゅうすいりょう）\_P. 18

水道施設から配水された1日当たりの平均水量のことです。

### インバータ：（いんばーた）\_P. 72

ポンプが運転する際に最適な回転数に切り替えることで電力消費を抑制する装置のことです。

### インフラストック：（いんふらすとっく）\_P. 18

公的機関によって整備された水道や道路などの社会資本のことです。

### 応急給水：（おうきゅうきゅうすい）\_P. 28

地震などにより水道施設が破損し、給水ができなくなった場合、拠点給水、運搬給水及び仮設給水などにより給水することです。

### 大阪広域水道企業団：（おおさかこういきすいどうきぎょうだん）\_P. 5

大阪府営水道を引き継ぐ団体として、平成22（2010）年度に大阪府内の42市町村が共同で設立した特別地方公共団体のことです。府内の市町村に水道水の供給、いわゆる水道水の卸売りを行っており、多くの市町村にとっての水道水源として重要な役割を果たしています。

### 大阪広域水道企業団将来構想 WATER WAY2030：（おおさかこういきすいどうきぎょうだんしょうらいこうそう）\_P. 5

市町村水道との連携拡大、広域化の推進、東日本大震災による被災状況などを踏まえた災害対策、技術継承、業務の効率化などの視点から、企業団の将来像と実現への方策などを示しました。これを大阪広域水道企業団将来構想といいます。

### 大阪府水道整備基本構想（おおさか水道ビジョン）：（おおさかふすいどうせいびきほんこうそう）\_P. 5

大阪の水道を持続・発展させていくため、府域水道の将来像と水道整備の方向性を示しました。これを大阪府水道整備基本構想といい、水道事業体の運営基盤の強化のために府域一水道に向けた更なる広域化の推進を目指すこととしています。

### OJT：（おーじえいていー）\_P. 80

「On-The-Job Training」の略称です。職場の上司・先輩が部下や後輩に対し、職務上必要な知識やスキルを修得させるために、実務を通して行う指導・教育訓練のことです。

## 1か行

### 改正水道法：（かいせいすいどうほう）\_P. 3

人口減少に伴う水需要の減少、水道施設の老朽化、深刻化する人材不足などの水道の直面する課題に対応し、水道の基盤の強化を図るための改正です。改正のポイントは①関係者の責務の明確化、②広域連携の推進、③適切な資産管理の推進、④官民連携の推進、⑤指定給水装置工事事業者制度の改善です。

### 拡張事業：（かくちょうじぎょう）\_P. 3

水道事業を経営するにあたっては、水道法に基づき厚生労働大臣などの認可を必要とします。拡張事業は、水需要に対応するために、認可を取得した整備事業のことです。本市では、毎年「上水道事業年報」をホームページに公表しており、そこでは、事業の沿革・概要や機構、施設、財政状況などを詳細にまとめています。

### 機械設備：（きかいせつび）\_P. 30

ポンプ、電動バルブ、緊急遮断弁、薬品注入機などの設備のことです。

### 企業債充当率：（きぎょうさいじゅうとうりつ）\_P. 78

建設改良費から補助金等の特定財源を差し引いた費用の内、企業債でまかなう比率のことです。

### 岸和田市まちづくりビジョン（第4次総合計画）：（きしわだしまちづくりびじょん）\_P. 5

岸和田のまちが将来どのようなになればいいのかを示す「目指すまちの姿」とそれを実現するための長期的な考え方が示されている総合計画のことです。

### 基盤岩類：（きばんがんるい）\_P. 12

地質学の用語で、ある地域で最も古い岩石のことです。

### 給水原価：（きゅうすいげんか）\_P. 36

1年間の有収水量1m<sup>3</sup>当たりにかかる費用のことです。

### 給水収益：（きゅうすいしゅうえき）\_P. 3

水道事業における収益の内、水道料金としての収入のことです。

### 給水人口：（きゅうすいじんこう）\_P. 18

給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口のことです。給水区域外からの通勤者や観光客は給水人口には含まれません。

### 給水栓：（きゅうすいせん）\_P. 20

給水装置系の末端、水の出口に取付けた開閉装置で、上水道などの給水管の末端に取り付けて、水を出したり止めたりする栓のことです。

### 供給単価：（きょうきゅうたんか）\_P. 36

1年間の有収水量1m<sup>3</sup>当たりには得られる収益のことです。



**緊急遮断弁：（きんきゅうしゃだんべん）\_P. 30**

配水池等に設置され、地震による大きな揺れや道路下の水道管破損による異常な流量を検知したときに、自動で弁が閉止し、池内の水を確保する機能を有します。

**緊急貯水槽：（きんきゅうちよすいそう）\_P. 34**

水道管路の一部として機能し、災害時に両端の弁を遮断することによって、水が貯留され、飲料用水源として活用することができます。市内に中央公園(100m<sup>3</sup>)と宮の池公園(50m<sup>3</sup>)の2箇所を設置されています。

**久米田池断層：（くめだいけだんそう）\_P. 12**

上町断層帯は、豊中市の佛念寺山断層から大阪市を経て岸和田市の久米田池付近まで続く総延長約 42 kmの断層帯で、久米田池断層はその一部とされています。

**計装設備：（けいそうせつび）\_P. 30**

濁度計、色度計、流量計、水位計、残留塩素計などの設備のことです。

**経年化資産：（けいねんかしさん）\_P. 24**

法定耐用年数を経過した資産の内、経過年数が法定耐用年数の1.5倍以内の資産のことです。

**原水：（げんすい）\_P. 20**

浄水場で浄水処理を行う前の水のことです。例えば、流木浄水場では、井戸から汲み上げた水を「原水」としています。

**建設副産物：（けんせつふくさんぶつ）\_P. 48**

建設発生土（建設工事で搬出される土砂）やアスファルト・コンクリート塊など建設工事に伴って副次的に得られるもののことです。

**健全資産：（けんぜんしさん）\_P. 24**

法定耐用年数を経過していない資産のことです。

**高効率ポンプ：（こうこうりつぽんぷ）\_P. 72**

損失を低減したモータを利用することで、省エネ効果が得られます。

**国立社会保障・人口問題研究所：（こくりつしゃかいほしょう・じんこうもんだいけんきゅうじょ）\_P. 10**

人口研究・社会保障研究はもとより、人口・経済・社会保障の相互関連についての調査研究を行っている厚生労働省の施設等機関です。

**固定資産台帳：（こていしさんだいちょう）\_P. 71**

保有している減価償却などの対象となっている資産の明細を記録した台帳のことです。

## I さ行

**再生可能エネルギー：（さいせいかのうえねるぎー）\_P. 48**

絶えず資源が補充されて枯渇することのないエネルギーのことです。具体例としては、太陽光、太陽熱、水力、風力、地熱、波力、温度差、バイオマスなどが挙げられます。

**さく井：（さくせい）\_P. 15**

井戸のことです。

**残留塩素：（ざんりゅうえんそ）\_P. 20**

水道水中に残留している塩素のことです。水道法上、残留塩素濃度は0.1mg/L以上でなければなりません。また、滞留時間が長いと残留塩素濃度は下がってしまいます。

**指定給水装置工事事業者：（していきゅうすいそうちこうじじぎょうしゃ）\_P. 58**

水道水の供給を受ける方の給水装置の構造及び材質が政令で定める基準に適合することを確保するため、水道事業者が当該給水区域内において給水装置工事を適正に施行することができるものと認められる者をいいます。

**市民意識調査：（しみんいしきちょうさ）\_P. 42**

岸和田市まちづくりビジョンに基づく施策についての調査、成果指標の進行管理を行うために毎年度実施している市民調査です。戦略計画に掲げる指標を以下に示します。

- ①安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合：H31：77.6%→R4：77.6%（現状維持）
- ②有収率：H30：94.69%→R4：95.00%

**収益的収支：（しゅうえきてきしゅうし）\_P. 36**

維持管理費、受水費及び職員給与費などの費用を意味する収益的支出と、主にみなさまからいただく水道料金を意味する収益的収入を合わせて、収益的収支といえます。

**受益者負担の原則：（じゅえきしゃふたんのげんそく）\_P. 45**

事業によって特定の人が利益を受ける場合、受ける利益の度合いに応じて、利用者に費用の負担をしていただくものです。

**縮充：（しゅくじゅう）\_P. 3**

本来は、毛織物仕上げの一工程に使われる用語で、以前は「縮絨」と書かれていました。

**浄水場：（じょうすいじょう）\_P. 16**

原水を浄水処理する施設のことです。一般的に、凝集、沈澱、濾過、消毒などの処理を行います。

**新水道ビジョン(国)：（しんすいどうびじょん(くに)）\_P. 5**

水道を取り巻く環境の変化に対応するため、厚生労働省は、平成25(2013)年に水道ビジョンの全面的な見直しを行いました。これを新水道ビジョンといいます。

**水質基準：（すいしつきじゅん）\_P. 20**

水道水が備える要件として、水道法第4条に基づいて厚生労働省令に定められており、現在では51項目に水質基準値が定められています。最新の科学的知見を踏まえて逐次改正が行われています。

**水質検査計画：（すいしつけんさけいかく）\_P. 20**

水質検査の適正化を図るため、検査の項目、地点、頻度などを示した計画のことです。本市では毎年度策定し、ホームページに公表しています。資料編に抜粋した検査頻度及び結果を示します。

**水道施設運営等事業：（すいどうしせつうんえいとうじぎょう）\_P. 44**

水道施設の全部又は一部の運営等（運営及び維持管理並びにこれらに関する企画をいい、国民に対するサービスの提供を含む）であって、当該水道施設の利用に係る料金を当該運営等を行う者が自らの収入として収受する事業のことです。



**水道ビジョン(国)：(すいどうびじょん(くに))\_P. 5**

厚生労働省は、平成 16 (2004) 年に今後の水道に関する重点的な政策課題とその課題に対処するための具体的な施策及び方策、工程などを包括的に明示しました。これを水道ビジョンといいます。

**損益勘定職員：(そんえきかんじょうしょくいん)\_P. 44**

収益的支出に係る職員のことです。

**I た行****第三者委託：(だいさんしゃいたく)\_P. 44**

浄水場の運転管理業務などの水道の管理に関する技術上の業務について、技術的に信頼できる他の水道事業者などや民間事業者といった第三者に水道法上の責任を含め委託することです。

**耐震管：(たいしんかん)\_P. 31**

地震の際でも継ぎ目の接合部分が離脱しない構造となっている管路のことです。

**着水井：(ちゃくすいせい)\_P. 24**

浄水場に取り入れた原水の水位、水量などを調整する施設のことです。

**沖積層：(ちゅうせきそう)\_P. 12**

地質学の用語で、河川や海の動き(堆積作用)により形成された地層、すなわち最も新しい地層のことです。主に固まっていない泥、砂、石などからなり、低地(沖積平野)を形成しています。

**調定：(ちょうてい)\_P. 45**

使用水量が確定したのちに、定められた料金表に当てはめ、徴収額を決定することです。

**DB発注方式：(でいーびーはっちゅうほうしき)\_P. 74**

設計・施工一括形式のことです。設計時から土木・建築・機械・電気などの全工種を事業者自身が検討することで、効率的な施行が期待できる発注方法のことです。

**電気設備：(でんきせつび)\_P. 30**

発電機、制御盤、監視設備、受電盤、配電盤などの設備のことです。

**独立採算性の原則：(どくりつさいさんせいのげんそく)\_P. 45**

公営企業で必要となる費用は、その経営によって得られる収入でまかなわれなければならない、税金等に頼らずに運営していくことが求められます。

**I は行****配水池：(はいすいち)\_P. 20**

水道水を貯留している池そのもののこと。

**ピークアウト：(ピークあうと)\_P. 81**

増加傾向にあるものが頂点に達し、減少傾向に転じることをいいます。

**PDCAサイクル：**（ぴーでいーしーえーさいくる）\_P. 82

計画（Plan）、実施（Do）、評価（Check）、見直し（Action）を循環させ、目標到達に向けた取り組みを継続的に改善・向上させる手法のことです。

**深井戸：**（ふかいど）\_P. 16

井戸の深さが深く、不透水層の下から取水している井戸のことです。

**ペイジー：**（пейじー）\_P. 69

金融機関に行くことなく、窓口等においてキャッシュカードを利用し、口座振替の申込み手続きができるサービスののことです。

**法定耐用年数：**（ほうていたいようねんすう）\_P. 24

固定資産の取得原価から減価償却費を算出するための計算を通じて各事業期間に費用配分する場合の年数のこと。老朽化を判断するひとつの目安になります。

**ポンプ所：**（ぼんぷしょ）\_P. 26

ポンプが設置されている配水場やポンプ場のこと。です。

## Iま行

**無停電電源装置：**（むていでんでんげんそうち）\_P. 46

予期せぬ停電や入力電源異常が発生した際に、電源を供給する機器に対し、一定時間電力を供給し続けることで、機器やデータを保護することを目的とした装置です。

## Iら行

**流動資産：**（りゅうどうしさん）\_P. 37

現金・預金のほか、通常、1年以内に現金化される債権などのこと。です。

**流動負債：**（りゅうどうふさい）\_P. 37

事業の通常の取引において、1年以内に償還しなければならない短期の債務のこと。です。

**類似団体：**（るいじだんたい）\_P. 21

給水人口規模、主な水源、有収水量密度が本市と同規模の他都市のこと。です。本市の類似事業体は、給水人口「15万人以上30万人未満」主な水源「受水」有収水量密度「平均以上」の事業体となります。

**レベル2地震動：**（れべるにじしんどう）\_P. 34

現在から将来にわたって、該当地点で考えられる最大級の強さを持つ地震動のこと。です。

**老朽化資産：**（ろうきゅうかしさん）\_P. 24

法定耐用年数を経過した資産の内、経過年数が法定耐用年数の1.5倍を超えている資産のこと。です。





## 岸和田市水道事業ビジョン

---

発行日：令和2年2月  
発行元：岸和田市上下水道局  
〒596-8510 大阪府岸和田市岸城町7番1号  
Tel：072-423-9590  
Fax：072-423-4885



